
2 5 2 7 . 搭載便未指定貨物リスト出力

業務コード	業務名
F L X	搭載便未指定貨物リスト出力

1. 業務概要

仕向地（域）及び保税蔵置場等の抽出条件を指定することにより、該当する自社扱いの貨物のうち、「積付結果登録（MAWB単位）（ULM）」業務等が行われていない貨物（以下、「バラ貨物」という。）の情報を呼び出し、便未指定貨物情報として出力する。

なお、続き情報がある場合は、連続処理で情報出力を行う。

2. 入力者

航空会社

3. 制限事項

1 業務で出力可能なAWB件数は最大20件とする。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（2）AWB番号抽出処理

（A）抽出条件を指定する場合

- （a）入力者に対する航空会社の貨物で、搭載便が割り当てられていないバラ貨物すべてを対象とし、以下の抽出条件（表1 抽出条件一覧表参照）及び項番①及び項番②に該当するAWB番号を抽出する。（AWB番号は下1桁でソートし出力する。）

表1 抽出条件一覧表

項番	抽出条件		抽出の対象となるAWB情報
1	保税蔵置場		入力された保税蔵置場に貨物が蔵置中のもの
2	特殊貨物記号識別	Y	特殊貨物記号が登録されているもの
		N	特殊貨物記号が登録されていないもの
3	重量区分及び指定重量欄に入力された重量	U	以下の条件をすべて満たすもの (1) 総重量が登録されている (2) 搭載便が割り当てられていない (3) ULDに積み付けられていない (4) 入力された重量≤総重量である
		L	以下の条件をすべて満たすもの (1) 総重量が登録されている (2) 搭載便が割り当てられていない (3) ULDに積み付けられていない (4) 入力された重量>総重量である
4	通関識別	Y	全量輸出許可済のもの
		N	全量未通関または一部輸出許可済のもの
5	仕向地または仕向地域		入力された仕向地または仕向地域が登録されているもの

①AWBまたはMAWBである。

②手作業移行済でない。

(B) 抽出条件を指定しない場合

抽出条件を指定しない場合は、以下の条件でAWB番号を抽出する。(AWB番号は下1桁でソートし出力する。)

①AWBまたはMAWBである。

②手作業移行済でない。

③入力者が受託航空会社の場合は、入力された航空会社の貨物で、搭載便が割り当てられていない貨物すべてを対象とする。

④入力者が受託航空会社以外の場合は、入力者の利用者コードに対応する航空会社の貨物で、搭載便が割り当てられていない貨物をすべて対象とする。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(4) 注意喚起メッセージ出力処理

抽出条件に対する対象データが残存する場合は、その旨を注意喚起メッセージとして出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
便未指定貨物情報出力結果情報	なし	入力者
便未指定貨物情報	なし	入力者